

## 第2 事業の概要

### 1 法人運営

#### (1) 平成27年度学生・生徒・園児数について

ア 学生・生徒・園児の総数は2,737人で、法人全体での収容定員を上回ったが、両幼稚園及び盛岡調理師専門学校においては収容定員を下回った。

イ 収容定員総数前年比で70人減少したが、これは大学文学部英語文化学科及び日本文学科並びに盛岡調理師専門学校の入学者が減少したことによるものである。

#### (2) 財政健全化への取り組みについて

平成27年度は「平成26年度から平成29年度経営計画」に基づき、引き続き財政の健全化に取り組んだ。

なお、財務状況の詳細については、P23「第3 財務の概要」を参照されたい。

#### (3) 砂込校舎の増築及び設備拡充について

ア 砂込校舎の増築について

平成27年10月から行われている砂込校舎増築工事は、平成28年7月末の完成に向け工事は順調に進み、工事進捗率は平成28年5月現在約60%となっている。

イ 教育環境の整備について

① 学校法人盛岡大学中期経営計画に基づき、砂込キャンパスA校舎及びB校舎普通教室の学生用机・椅子を更新整備した。

② 砂込A校舎A205教室・A405教室の音響設備、図書館システムの更新、大学学生窓口の改修、大学校舎及び研究室の一部に冷暖房を整備したほか、全施設、順次補修・補強工事を行い教育環境の維持に努めた。

#### (4) 東日本大震災に関連する措置等について

ア 東日本大震災の被災を受けた学生・生徒に対して行う授業料等学納金の減免措置は、平成26年度と同規模で平成27年度も引き続き実施した。

イ 被災減免対象者が減少傾向にあり、本法人の負担が軽減されている。

#### (5) 盛岡大学専攻科の廃止について

盛岡大学専攻科は、平成26年9月26日学生募集を停止し、平成27年12月8日文科省へ届け出を行い、平成28年3月31日をもって廃止となった。

#### (6) 盛岡調理師専門学校の廃止について

盛岡調理師専門学校は、平成28年3月25日に岩手県私立学校審議会にお

いて廃止認可申請が承認となり、平成28年3月31日をもって廃止（申請中）となる。

## 2 設置する各学校の運営

### (1) 盛岡大学

#### ア 入学者の定員確保について

- ① 平成27年度入学者数は、文学部は定員320人に対して349人、栄養科学部は定員80人に対して84人と前年度と同数の入学者となった。
- ② 文学部は学部全体としては定員を満たしたが、学科別に見ると、英語文化学科及び日本文学科で定員を満たすことができなかった。
- ③ 平成27年度入試の状況を受け、広報活動を強化し、入学者の定員確保を最重要課題と位置づけ、従来の学生募集活動を再検討し、時代にあった募集活動を展開した。

#### イ 特色ある教育活動の推進について

##### ・文学部

- ① 英語文化学科においては、英語力UP特別研修及びTOEIC対策特別講座を実施した。
- ② 日本文学科においては、国語科教育の更なる充実を図り、「日本文学科賞」を継承し学生の意識の向上に寄与した。
- ③ 社会文化学科においては、学外研修の充実など特色ある研究活動を展開した。
- ④ 児童教育学科においては、「児童教育講座」におけるテーマ劇コンテスト、「児童教育」「保育・幼児教育」の2コース制の特色あるカリキュラムである専門分野ユニット（系）の基礎科目群及び発展科目群の授業をカリキュラム通りに実施した。

##### ・栄養科学部

管理栄養士の理解を深める講演会を開催するとともに、業者模擬試験、学内試験を実施し学力の向上に努めた。しかしながら、平成27年度管理栄養士国家試験の本学栄養科学部の合格率は、57.8%と前年度の結果を約28ポイント下回った。

#### ウ 学生支援体制の強化について

学生の心身のケアに関するサポート体制を充実させ、特別な支援が必要とされる学生に対し支援を行い、必要に応じ外部機関と連携を図り支援を行った。

#### エ 研究活動の推進について

- ① 学内の学術研究助成において、文学部 8 件 2 5 0 万円、栄養科学部 4 件 2 0 0 万円を交付した。
- ② 科学研究費補助金助成事業においては、平成 2 7 年度は研究分担者としての採択件数を含み基盤研究が 9 件、挑戦的萌芽研究が 2 件、若手研究が 1 件の研究費を受け入れた。

#### オ 自己点検評価、FD・SD活動の推進について

- ① 日本高等教育評価機構による平成 2 8 年度の認証評価の受診に向け、自己点検評価委員会を中心に準備を進めた。
- ② 教育の内容と方法の向上に資することを目的として、FD（文学部 3 回 栄養科学部 1 回）・SD（2 回）研修を継続して実施した。

#### カ 施設・設備の整備について

A 2 0 5 教室・A 4 0 5 教室の音響設備、図書館システムの更新を行った。

#### キ 教員養成大学としての地域貢献活動の推進について

- ① 認定こども園法改正に伴う幼稚園教諭免許状の特例科目を開設した。
- ② いわて高等教育コンソーシアムと連携し「被災地学校支援プロジェクト」を継続し大槌町立大槌小学校において支援活動を行った。
- ③ 教員養成サポートセンターと地域連携センターとの共催、滝沢市との連携で「児童・生徒の学び舎プロジェクト」を実施した。
- ④ 児童教育学科の学生が岩手県「スクールトライアル事業」及び滝沢市「ラーニング・サポーター・プロジェクト」に参加し、学習補助や行事補助等のインターンシップ（教育ボランティア）に取り組んだ。

## （2）短期大学部

### ア 入学者の定員確保について

- ① 平成 2 7 年度入学者数は、1 6 1 名となり定員 1 5 0 名を上回る入学者を確保した。
- ② 平成 2 8 年度学生募集活動は、訪問する高校を絞り、推薦入試前に受験生

が多い高校を重点的に訪問するなど集中的な学生募集活動を展開した。

#### イ 特色ある教育活動の充実について

- ① 後援会等の助成を受け特色ある教育活動を実践した。
- ② 「総合講座」について、次年度に向け正式な授業科目（単位化）とすることを検討した。

#### ウ 学生の基礎学力及び学習意欲の向上について

- ① 基礎学力の向上を図るため、今年度も全学生に漢字テストを課し、合格点に達するまで指導した。
- ② 学習意欲の向上を図るために、ソリューションシステムの活用に心がけ、学生による教員に対する授業評価を行った。

#### エ 保育者養成校として地域等への貢献について

- ① 岩手県、滝沢市、北上市において、子ども子育て会議に委員を派遣し、子育て支援に貢献した。
- ② 滝沢市等の特別な支援を要する子ども達への巡回に専門分野の教員を派遣した。
- ③ 放課後児童クラブの支援員養成講座、教員免許状更新等への講師を派遣した。

#### オ 外部資金（補助金）獲得の推進、教育・研究環境の整備充実について

平成28年度申請を行ったが、採択に至らなかった。引き続き、教育環境等の整備を目的に補助金獲得を目指す。

#### カ 自己点検評価活動を推進し、認証評価機関による2回目の評価に向けた準備について

A L O（第三者評価連絡調整責任者）のリーダーシップの下、自己点検評価委員会を中心に2回目の認証評価に向けた準備を行った。

#### キ 短期大学の将来構想について

I R室を中心として、入試における応募状況等の分析を行いながら、短期大学の将来構想等について検討を行った。

### (3) 大学・短期大学部

#### ア 全学的なガバナンス改革の推進及び教学マネジメント体制の充実について

学長が掲げた5ヵ年（平成26年度から平成30年度）にわたる「中期目標」の達成のため、各部門が部門ごとに目標及び各部署が重点的に実施する項目を定め、さらにその達成のための年度別スケジュールを策定した。

## イ 教育目標達成のための I R 活動の推進と中期計画の実行について

I R 室では、入試戦略及び改組・再編の検討を推し進める上で、詳細に分析したデータを中長期プロジェクト推進室及び各学科に提供した。

## ウ 両大学の連携について

- ① 盛岡大学の在学生及び卒業生向けの、短期大学部における保育士試験免除対象科目を開講した。
- ② 保育士資格取得特例教科目を開講し学生が単位を修得した。
- ③ 教員免許状更新講習について、8月に選択領域の講習を3日間にわたって計10講座を開講した。
- ④ 陸前高田市との協定に基づく事業として、大学及び短期大学部から講師を派遣し「盛岡大学・盛岡大学短期大学部公開講座」を秋期に開講した。

## エ 広報活動の充実について

- ① ホームページをリニューアルし、迅速な情報発信に努めた。
- ② ソーシャル・メディアを活用した広報活動を推進し、Facebook、LINEの本学公式アカウントを取得し、学内外での行事、学生活動等に関する迅速な情報発信に努めた。

## オ キャリア教育及び就職支援活動について

### ・大学

- ① 平成28年度公立学校教員採用試験合格者数は現役20名（前年33名）既卒81名（前年72名）、計101名（前年105名）であった。既卒合格者数が増加し、合格者総数は昨年並みとなった。
- ② 幼稚園就職者は、23名（前年31名）、保育士14名（前年13名）、保育教諭2名であった。小学校及び幼稚園教諭の人数は一昨年とほぼ同じであった。

### ・短大

- ① 就職支援活動は、就職センターによる就職対策講座の他、公務員採用試験対策講座、本学主催合同企業説明会を開催した。
- ② 「キャリアガイダンス」、「就職対策講座」、公務員試験対策講座、合同企業説明会、就職懇談会、事業所訪問等を実施し、99.3%（平成28年4月20日時点）という高い就職率を達成した。

## カ 大学・短期大学部共通機関による地域貢献活動について

・地域連携センター

- ① 盛岡大学公開講座、子ども発達支援講座(盛岡大学短期大学部公開講座)、地域活動への参加と提言(委員の委嘱・講演等)、スーパー食育スクール事業への協力、岩手県、盛岡市、滝沢市への各種委員会委員の派遣を行った。
- ② 希望郷いわて大会(第16回全国障害者スポーツ大会)の選手団サポートボランティアの募集と養成講座の計画立案、盛岡大学短期大学部幼児教育科の学生による「とふっち」紙芝居の制作等、学生の地域支援活動の支援を行った。
- ③ いわて高等教育コンソーシアムとの連携、教員免許状更新講習、高大連携事業(ウインターセッション、いわて学)を実施した。
- ④ 相互包括協定を結んだ地域(陸前高田市、滝沢市)との協定事業を推進した。
- ⑤ 県南の教育委員会を訪問し受験生の開拓・拡大に寄与するよう広報を行った。

・図書館

平成27年度においても「いわて高等教育コンソーシアム」と連携しながら、「盛岡大学被災地図書館支援プロジェクト」の事業として、震災復興にかかる被災地の図書館支援活動を行った。

**キ 図書館利用の活性化について**

- ① 教員と図書館職員の幅広い連携を強化し、授業時間内における情報リテラシー教育の実施等により、学生の図書館利用の促進を図る取り組みを行った。
- ② 学生サポーター14名が参加して選書ツアーを9月に実施し、その後各自が選んだ図書について、手づくりのPOPによる館内の展示紹介を複数回にわたって実施し、図書館の活性化に繋がる活動を展開した。

**ク 法人内の各学校間との連携について**

・高校との連携

「教育事始め」(大学)、「子ども学」の講義(短大)、「出前授業」、「附属高校生のための授業公開」、附属高校における「盛大ガイダンス」を実

施した。

・幼稚園との連携

① 大学の美術ゼミ学生が「美術と社会のつながり」の一環としてスライドシアターの実演、「子ども文化Ⅰ・Ⅱ」受講の３年生が松園幼稚園「おひさままつり」に参加し、運営と展示に協力、「幼児教育講座」において松園幼稚園の幼児と教員の協力を得て研究保育と保育研究会を実施した。

② 短大部では、厨川幼稚園と連携しながら、特別支援教育、子育て支援（もりもり子育て）事業などを展開した。

#### （４）盛岡大学附属高校

##### ア 入学者の定員確保について

① 平成２７年度の入学者は１７２名で、１５０名の入学定員を上回り、ほぼ前年並みの入学者を確保した。

② 今後、入学者確保が一層厳しくなる中、次年度入試に向けて更なる改善を図っていく。

##### イ 高大連携について

平成２７年１０月に大学の授業公開が実施され、今後も継続して行うこととなった。

##### ウ 特色ある教育活動への取り組みについて

本校の特色としての野球・柔道などの部活動の強化に努めている。

野球部は、秋季大会で優勝し東北大会ベスト４の結果を残した。柔道部は、１名が全国高校柔道選手権大会に出場した。

#### （５）盛岡大学附属厨川幼稚園

##### ア 教育内容の充実について

園児の実態に即し、家庭訪問や個別面談、連絡帳やお便りを通して保護者との連携を密にし、一人一人の子どもに応じたきめ細かな指導を行った。

##### イ 預かり保育について

保護者からの子育て相談を受け、保護者が安心して利用できるように預かり保育の内容の改善を行った。

##### ウ 大学・短大・高校との連携について

① 大学・短期大学部の実習生、ゼミやボランティアの学生、高校生による預かり保育補助の参加が定着し、子どもとのかかわりの場が増えた。

② 運動会、学園祭などの園行事ごとに学生が参加し、子どもたちにとって身近に感じる機会となった。

③ 短期大学部教員による講演、子育て相談、木工教室も行われた。

#### エ 園舎内外の環境整備について

室内、ホール屋根の塗装などを行なった。また、園庭の植栽の整備を行い自然環境を整えた。

### (6) 盛岡大学附属松園幼稚園

#### ア 入園児の定員確保について

① アクセスの主体が保護者であるブログを発信し、普段の園の様子や行事などを紹介した。

② 幼稚園行事の広報、大学訪問企画、また園児募集に合わせて「まつぞのようちえんのすべて」を発行し、幼稚園への理解が深まるよう入園対象児の保護者に働きかけた。

#### イ 教育内容の充実について

① 大学・短期大学部、厨川幼稚園との連携を深め、教育体制の充実に努めた。今年度は公開保育研究会のほか厨川幼稚園との2園合同の研修会を行い、教職員の資質向上に取り組んだ。

② 教育においては、保護者との連携を密に行い、年長、年中、年少のそれぞれの育ちを意識しながら、きめ細かな指導に取り組んだ。

#### ウ 子育て支援事業を含めた保育内容の充実について

① 預かり保育は年間・月間の利用者が定着してきており、スポット利用者も増加している。土曜日預かり保育を今年度より実施した。

② 平成27年度は未就園児サークルを10回行い年間を通して平均参加人数は30名前後であった。参加した保護者の子育て相談にも応じ入園に結びつけることができた。

### (7) 盛岡調理師専門学校

#### 就職支援活動について

学生の就職希望調査をもとに新規企業開拓を行い、昨年度を上回る求人を獲得することができ、学生の選択の幅が広がった。また、キャリア教育の専門家を招き就職支援講座などを開催し、実践的な指導や就職への意識向上を図った。

平成27年度の就職率は、内定辞退者があり93%となった。



### 3 役員会等の開催状況

#### (1) 理事会

開催月日	議 事 内 容
4月23日 (1回目)	①評議員の辞任について②理事の選任について③監事候補者の選出について④評議員の選任について⑤評議員の推せんについて
4月23日 (2回目)	①評議員会の意見を参考に理事長が監事を選任したことについて②次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画変更届の提出について
5月 1日	①理事長の選任について②常務理事の選任について③理事長職務代理の順位について④幼稚園教諭の普通免許状に係る所要資格の期限付き特例に基づく講座の開設について
5月26日 (1回目)	①平成26年度事業実績報告及び決算について
5月26日 (2回目)	①盛岡大学附属高等学校における「平成27年度新時代を拓く特色ある学校づくり推進事業計画」について②次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画変更届」の提出について
6月25日	①盛岡大学専攻科規程の一部改正について②退職金支給引当特定資産運用規程の一部改正について③被災学生・生徒支援平成28年度奨学金の支給額とその財源措置について④被災学生・生徒を対象とする授業料等減免措置に伴う寄付金募集について
7月23日	①盛岡調理師専門学校廃止に伴う認可申請スケジュールについて②盛岡大学短期大学部学則の一部改正について③盛岡大学附属高等学校奨学生規程の一部改正について④盛岡大学附属高等学校学則の一部改正について
9月17日	①盛岡調理師専門学校の生徒募集停止について②盛岡大学A校舎増築工事請負契約の締結について③盛岡大学栄養科学部教育職員の採用について④熊谷義男常務理事の処遇について
10月22日	①理事及び評議員の選任について
11月26日	①盛岡調理師専門学校の廃止について②盛岡大学専攻科の廃止について③盛岡大学学則の一部改正について④盛岡大学専攻科規程の廃止について⑤盛岡大学附属高等学校学則の一部改正について⑥平成27年度予算の第1次補正について
12月22日	①平成28年度学校法人盛岡大学事業計画及び予算編成の骨子について②就業規則の一部改正について③任期満了に伴う学校長の選任について④盛岡大学文学部教育職員の採用について⑤盛岡大学栄養科学部教育職員の採用について⑥60歳を超えた者を盛岡大学専任教職員に採用することについて
1月28日	①砂込キャンパスA校舎B校舎普通教室の学生用机・椅子を更新整備することについて
2月23日	①盛岡大学客員教授の委嘱について②盛岡大学栄養科学部長及び短期大学部長の選任について③盛岡大学栄養科学部教育職員の教授昇格者の決定について

3月24日	①学校法人盛岡大学寄附行為の一部変更について②盛岡大学学則の一部改正について③盛岡大学短期大学部学則の一部改正について④第2号基本金の取崩しについて⑤平成27年度予算の第2次補正について⑥平成28年度事業計画及び予算について⑦学校法人盛岡大学管理運営規程の一部改正について⑧学校法人盛岡大学公印規程の一部改正について⑨学校法人盛岡大学役員・評議員報酬規程の一部改正について⑩学校法人盛岡大学経理規程等の一部改正について⑪教員学外派遣研修規程の一部改正について⑫盛岡調理師専門学校廃止に伴う諸規程の一部改正に関する規程の制定について⑬盛岡大学・盛岡大学短期大学部学長裁量経費に関する規程の制定について⑭盛岡大学栄養科学部教育職員の採用について
-------	--

## (2) 評議員会

開催月日	議 事 内 容
4月23日	①評議員の選任について②理事の選任について③監事の選任にあたり評議員会の同意を求めることについて
5月26日	①平成26年度事業実績報告及び決算の報告について②盛岡大学附属高等学校における「平成27年度新時代を拓く特色ある学校づくり推進事業計画」について
7月23日	①盛岡調理師専門学校廃止に伴う認可申請スケジュールについて②盛岡大学短期大学部学則の一部改正について③盛岡大学附属高等学校学則の一部改正について④被災学生・生徒を対象とする授業料等減免措置に伴う寄付金募集を行っていることの承認を求めることについて
9月17日	①盛岡調理師専門学校の生徒募集停止について
11月26日	①盛岡調理師専門学校の廃止について②盛岡大学専攻科の廃止について③盛岡大学学則の一部改正について④盛岡大学附属高等学校学則の一部改正について⑤平成27年度予算の第1次補正について
3月24日	①学校法人盛岡大学寄附行為の一部変更について②盛岡大学学則の一部改正について③盛岡大学短期大学部学則の一部改正について④第2号基本金の取崩しについて⑤平成27年度予算の第2次補正について⑥平成28年度事業計画及び予算について⑦盛岡大学名誉教授の称号を授与することについて

## (3) 常勤理事による案件審査会議

理事会議題及び同報告事項を纏め上げるための予備討議を行い、コンセンサスを図っている。

## 4 監査の実施状況

- (1) 平成27年度の監査報告書は下記のとおりである。
- (2) 監事2名のうち、1名は週4日出勤し常勤監査体制を高めている。
- (3) 例月の監査の実施状況は以下のとおりである。
  - ア 理事会及び評議員会には原則として毎回2名出席し業務の執行状況を監査している。また、案件審査会議についても後日、協議資料をもとに開催状況を監査している。
  - イ 財務状況に関する監査の充実という観点から、監査法人監査には常勤監事が立会いしている。
  - ウ 日常は、現預金・重要保管物等の実査及び公印管理状況をはじめ、各種コンプライアンスの遵守状況等について監査を実施し、業務の改善を促している。
  - エ 決算監査は関係法令、学校法人会計基準、寄附行為に基づいて行っている。

平成28年5月17日

学校法人盛岡大学

理事会 御中  
評議員会 御中

学校法人盛岡大学

監事 高橋 捷友   
監事 阿部 まさ光 

### 監査報告書

私たちは、学校法人盛岡大学の監事として、私立学校法第37条第3項及び学校法人盛岡大学寄附行為第15条第1項第1号の規定に基づき、同第2号に定める職務を次により行いましたので、同第3号により本報告書を提出します。

#### 1 監査の方法及びその内容

法人の業務については、監事監査規程の基準に準拠し、理事、内部監査室、その他の職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会等の重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、理事会議事録、評議員会議事録等を閲覧し、本部及び各学校において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、学校法人から財務状況の報告及び説明を受け、計算書類及び財産の状況を監査いたしました。

#### 2 監査の結果

上記による監査の結果、本法人の平成28年3月31日現在の計算書類は、学校法人会計基準に準拠して経営状況及び財政状態を適正に表示していること並びに同日の財産の状況は、別添財産目録記載のとおり正しく示していることを認めます。

また、本法人の業務または財産に関し、私立学校法第37条第3項第4号に定める文部科学大臣または理事会及び評議員会に報告すべき不正の行為または法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めます。

以上

## 5 主な行事等

平成27年	4月1日	辞令交付式
	4月3日	盛岡大学及び盛岡大学短期大学部入学式（合同で式を挙行）
	4月7日	盛岡調理師専門学校入学式
	4月8日	附属高等学校入学式
	4月11日	附属厨川幼稚園入園式
	4月11日	附属松園幼稚園入園式
	6月15日	創立記念日礼拝（64周年）（於細川泰子記念礼拝堂）
	8月6日	上期職員研修会
	8月13日～16日	夏期休暇
	10月10日	第3回盛岡大学・盛岡大学短期大学部「ホームカミングデー」
	10月8日	大学・短期大学部火災避難訓練
	11月12日	大学・短期大学部地震避難訓練
	12月24日	下期職員研修会
12月29日～	1月3日	年末年始休暇
平成28年		
	2月22日～26日	係長級研修会
	3月1日	附属高等学校卒業式
	3月4日	盛岡調理師専門学校卒業式
	3月14日～	25日 新採用者研修
	3月12日	附属厨川幼稚園修了式
	3月12日	附属松園幼稚園修了式
	3月15日	盛岡大学卒業式
	3月16日	盛岡大学短期大学部卒業式
	3月29日	退職辞令交付式